

第 16 号 2021 年 7 月発行

さんようおのだ文化



2021.3.6 アラ還フェスティバルXVII&浦ヒロノリカルテット演奏会2021

自主文化事業

アラ還フェスティバルⅦ&浦
ヒロノリカルテット演奏会²⁰²¹
を開催

比嘉 朝康

福岡を含む十一都府県に新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言が発出される中、本演奏会を三月六日(土)に、不二輪送機ホール大ホールで開催しました。アラ還フェスティバル実行委員会と文化協会は、開催か、延期か、はたまた中止すべきか検討を重ねてまいりました。出演者、スタッフは一週間の体温チェック、健康管理、手指消毒の励行。ゲストの浦ヒロノリカルテットのみなさんにはPCR検査をして来市。来場者には、ソーシャルディスタンスをお願いし検温、手指消毒をしていただく。会場の収容率を50パーセントにし、演奏の合間には換気をするなど、万全の感染対策を講じて開催することになりました。

アラ還の出演団体は八団体。その名のとおり六十歳前後の出演者が、来場者に懐かしいフォークソングや、ベンチャーズ、ビートルズの名曲を演奏しました。休憩をはさんでゲスト出演の浦ヒロノリカルテットによるジャズ演奏。ジャズはポップスや歌謡曲と比べてハードルが高く、難解の印象がありますが、そこはピアノ、ドラム、ベース、

会長退任の「あいさつ」



サクソフオンの演奏者が超一流、約三〇〇名の来場者は、ジャズ演奏に魅了されました。

文化協会前会長 中村 克衛
平成十六年九月十六日の総会で小野田市文化協会会長に就任しました。十七年の山陽町との行政合併に伴い、文化協会も合併。文化会館を軸とする山陽小野田市文化協会となりました。以来十七年間会長を務め、今回の総会をもって退任することに致しました。長い間、役員、会員のみなさまには大変お世話になりました。ことに事務局の二人には、ご尽力いただき感謝の申し上げようありません。

文化の向上は日々の生活の中にあり、世紀の積み重ねで評価されるものです。一步一步努力してまいります。

後任には、元山陽小野田医師会長、西村内科医院々長西村公一先生が引き受けてくださいました。みなさまのご支援を切に願います。一昨年来のCOVID-19感染症で、昨今今年度と主催行事が中止、延期

会長就任の「あいさつ」



となりご迷惑をお掛けしました。
鎮静後はまた頑張つてやりまし
よう。

文化協会会長 西村 公一

今年度から中村克衛会長に代わって山陽小野田市文化協会会長に就任しました。初めてのことで戸惑っていますが、現在、協会の活動の歴史や組織の全体像などについて勉強中です。

一口に文化といってもその範囲は広く、多岐にわたる活動があり、現に本協会は七分百十七もの団体が所属しています。昨年からの新型コロナウイルス感染症の影響で、各団体は極端な活動制限を強いられております。しかし、その中でも感染対策をとりながら活動を継続されている団体も多いと聞きます。

文化活動は私たちの生活に潤いをもたらすものと位置付けて今後のさらなる発展に寄与していければと考えています。本協会の自主文化事業、文化バス、市民文化祭などの実施は現在不透明ですが、様々な工夫で乗り越えていきますので、ご協力よろしくお願いたします。

令和 3 年度 文化協会事業計画

- | | |
|---|---|
| <p>1. 主な会議の開催について</p> <p>役員会・常任理事会
総会・理事会
企画実行委員会、文化協会だより編集委員会、自主文化事業実行委員会、各部門部会など随時開催</p> | <p>令和3年5月6日（木）</p> <p>不二輸送機ホール</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により書面議決</p> |
| <p>2. 主な事業実施について</p> <p>（1）自主文化事業</p> | <p>*今後の状況では、予定が変更する可能性があります。何卒、ご理解のほどよろしくお願いいたします</p> |

開催日	事業名	会場
5/23(日)	第13回山陽小野田コーラスフェスティバル	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により中止
10/24(日)	(仮称)北九州グランフィルハーモニー管弦楽団 木管五重奏	中央図書館/ソルポニエンテ
2/23(祝水)	澤クワルテットバレンタインコンサート	不二輸送機ホール

- (2) 文化バス (個人会員限定)

開催日	行き先	備考
11/11(木)	文化財探訪 山口・鹿野方面 山口県立美術館、重源の郷	45名予定
12月～3月	博多座の集い（演目未定）	45名予定

- (3) 第16回山陽小野田市民文化祭

開 催 日	事 業 名	会 場
9/11 (土)	川柳大会	不二輸送機ホール 小ホール
10/ 3 (日)	市民音楽祭	不二輸送機ホール 大ホール
10/10 (日)	日本舞踊祭	山陽小野田市民館 文化ホール
10/17 (日)	邦楽大会	山陽小野田市民館 文化ホール
11/ 6 (土)	市民茶会	山陽小野田市民館 第一講義室
11/ 6 (土)～7 (日)	華道展	山陽小野田市民館 体育ホール
11/ 7 (日)	洋舞演劇祭	山陽小野田市民館 文化ホール
11/12 (金)～14 (日)	展覧会	山陽小野田市民館 体育ホール
11/14 (日)	短歌大会	山陽小野田市民館 団体会議室
11/14 (日)	俳句大会	山陽小野田市民館 第一講義室

- (4) 児童生徒書道展

開 催 日	事 業 名	会 場
1/27(木)～2/2(水)	第17回山陽小野田市児童生徒書道展	おのだサンパーク

- (5) 文化協会だより「さんようおのだ文化」第16号 令和3年7月発行予定

- (6) 割引対象事業

開催日	事業名	会場
10/24(日)	(仮称)北九州グランフィルハーモニー管弦楽団 木管五重奏	中央図書館/ソルボニエンテ
2/23(祝水)	澤クワルテットバレンタインコンサート	不二輸送機ホール

♥ 新規会員登録 ♥

山陽小野田市文化協会の活動に賛同していただける会員を募集しています

- 会費 個人会員 年額(1口) 2,000円
 団体会員 年額(1口) 5,000円
 賛助会員 年額(1口) 5,000円

●会員の特典

- ・個人会員・賛助会員の方は、割引対象事業の会員割引が受けられます。
- ・会報、その他事業案内をお届けします。
- ・個人会員限定の文化バスの交通費が割安になります。

●申込方法

加入申込書にご記入の上、会費を振込または事務局で直接納入してください。

ご芳志

村上 健 様
(故) 温井允武 様



おめでとうございます！

功劳賞・奖励賞〈敬称略〉

☆文芸部門
山田 隆章
☆洋舞・その他部門
日本棋院小野田支部
☆邦楽部門
(故) 温井 允武
☆音楽部門
松原 秀樹

文芸部門

縄地ヶ鼻公園水仙まつりと小学生俳句 平原 廉清

縄地ヶ鼻の水仙まつりは、二〇〇九年三月から始まりました。主催者は縄地ヶ鼻公園振興会で地元高泊の任意団体です。俳句大会は第三回のまつりから始まり、その経緯は次のようです。

二〇〇九年の秋、竹本貞夫氏（眞議・故人）から、「まつりの一環に俳句大会を開催したい。協力、世話をしたい」との申し出があり、俳句協会会長に相談し、引き受けることに決めました。翌年には時間的に間に合わないの、再来年からという事とし、竹本氏と検討し概要が決まりました。

第一回は一般中学生以上の者を対象にすることにし、その他投句資格は①市内在住・在職の人②当市文化協会個人会員である市外の人。個人会員を条件

とすることは、当市文化協会の個人会員が少ない現状に、少しでも増やす一助ともなればという考えでした。この条件は今日まで続いています。

小学生の部は翌年の二〇一二年から始まりました。小学生を対象にする俳句大会は未だ県内でも少なかったもので、私は、大きく育て県内メジャーな大会としたいと密かに期待しました。このためには、当市の十二の小中学校全校が参加する大会になるよう、市教育委員会にも各小学校へ勧めていただくようお願いしました。

第一回大会の参加校は四校、四九句（二人一句）でした。翌年の第二回大会では、五校、二五二句の応募を得ました。その後も漸増し、第九回大会では、九校、五四一句。第十一回大会では、九校、六〇四句と大幅に増えました。特筆すべきは、投句の水準が昨年以前と比較し、大幅に向上したことです。これは各小学校において俳句を含む日本の文化に対する取り組みに熱が入ってきたことの結果ではないでしょうか。先生方に心から感謝します。

この俳句大会の生みの親である竹本貞夫氏が早逝されたことは残念ですが、その御遺志を守り、さらに発展させたい。また、過去十年間この俳句大会を支えてくださった方々に衷心から感謝を申し上げます。

して季節のお菓子、お茶をいただいています。

家族や地域の方々に、公民館まつり、学校の行事でお茶を点て、おもてなし出来る事を目標に、礼儀作法や基礎の動作の稽古に励んでいます。マスク越しに目を輝かせ茶筌を振る児童たちの笑顔は、私たち指導者の無上の喜びです。

茶華道部門

学校茶道

山陽小野田地区清明会

久我 祥子

高千帆小学校は、平成二十年度に表千家学校茶道指定校の登録を受け、高千帆公民館和室にて、現在十五名の児童がお茶の心「和敬清寂」を唱和し、感謝



山陽小野田地区清明会

音楽部門

今だから思う

コンツエルティーン

益山 由紀子

私たちはピアノ指導者のグループです。年に一回合同発表会を行っています。また、月に一度、教材研究や指導法の意見交換をしています。小さな会ですが、振り返ればもう四十年以上経ちました。時代は随分変わりましたが、私たちが取り組むピアノの教育の根本は変わりません。音楽を通しての人と人との触れ合いも然りです。

ただ、今を生きる私たちが初めて経験したコロナ禍の中、文化活動は不要不急とみなされ、一時、日常から潤いが失われそうでもありました。改めて、芸術文化の必要性を感じています。



歌謡の部



愛のチャリティ歌の祭典

カラオケ文化の正念場

たかひろし歌謡教室 たかひろし

昨年来 コロナ禍により、ことごとくイベントが中止。カラオケも例外ではなく、多くのカラオケ愛好家を意気消沈させました。そんな中でも、各教室や同好会では、消毒や換気の徹底を行いながら新型コロナと戦いつつ、カラオケの灯を絶やさずことなく頑張っています。まさにカラオケ文化の正念場です。

一日も早い感染の終息を願って日々の歌唱練習に励んでおられる先生方や、会長さん方もその苦勞が報われる日が必ず来ることを信じ、努力精進しています。

美術工芸部門

書に親しむ

書道花陽会 橋本 美枝子

花陽会は設立して、四十数年になります。書く楽しみと心の触れ合いを大切に続けています。主にはかな書を指導。優雅な料紙に和歌を書いたり、古筆の美を学んでいます。市民文化祭を始め、県書連展、書芸院展などに出品。全国的な書道団体香櫻会に所属し研鑽を積んでいます。近年スマホやパソコン等、便利な物が溢れ、文字を書くことが減少していますが、改めて先人の素晴らしい毛筆の魅力を次世代に伝えていけたらと思います。農協教室では、入口、ロビーに会員の作品を随時展示しています。



書道花陽会

伝統楽器の楽しさ

秀靖恵会 山口 昌美

秀靖恵会では、藤本流三味線で民謡はもとより、童謡唱歌、演歌などを奏でながら伝統楽器である三味線の音色が多くの人々の耳に響き、この文化が継承され、今後ますます発展することを願っています。

会員一同は「和」をモットーとして日々の稽古に励んでいます。コロナが落ち着き、文化祭が開催され、参加できる日を目標として、継続は「力」となり、練習を積み重ねて頑張りたいと思います。



秀靖恵会

日舞部門

平穏な日常に感謝

藤影流紫扇会 藤田 浩子

今年度、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、市民文化祭をはじめとする文化事業はもろんのこと、研鑽の場所である稽古すらできない日々が続いています。そんな生活の中において、平穏な日常の有り難さを強く感じています。

発表の機会が与えられていること、また、稽古ができることがこんなにも有り難いと思うことは、これまでなかったと思います。この有り難さをかみしめながら、次年度の市民文化祭の開催を心待ちにし、これからも日々研鑽を積みみたいと思います。



日本舞踊祭

洋舞・その他部門



日本棋院小野田支部

「橋中の楽しみ」

日本棋院小野田支部

乾 秀也

囲碁の仲間が三々五々集まって囲碁を楽しんでいるうちに、形あるものにしよとの意欲が盛り上がり、昭和五十七年に市役所の尾山・藤本さんたちが、小野田の藤永・稲葉・新田さんなど県代表クラスに働きかけ、日本棋院小野田支部となり、山口県囲碁連盟にも加入し現在に至っています。

現在は約十六人の会員が月に二回集会を持ち、和気あいあいと囲碁を楽しみ、対局後には、定石、布石、詰碁など研究し、少しでも強くなればと努力している昨今です。